

4 分野別計画

4－1 防災

村内に甚大な被害をもたらすことが懸念される東海・東南海・南海三連動地震など大規模な地震やそれに誘発される津波、また、風水災害に対して、避難施設をはじめとする施設・設備を整備するとともに、訓練活動等を通じた住民の防災意識の醸成により、防災対応力の高いむらづくりを進めます。

○施策体系

- (1) 地域防災体制の強化
- (2) 防災意識の高揚

(1) 地域防災体制の強化

【施策の目標】

防災・減災のバランスに配慮したむらづくりにより、自然災害に強いむらを目指します。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
避難施設数（一時避難所を含む）	10 箇所	22 箇所	24 箇所

□ 主な取り組み

○ 防災拠点の強化

避難施設・防災施設を整備するとともに、食糧備蓄・供給体制や、災害時の情報収集を目的としたカメラの設置など各拠点の機能強化を進めます。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
整備推進管理事務事業（建）	107040320	津波避難施設・防災施設の設置
防災対策事業（総）	108010410	食糧備蓄・供給体制の強化、防災倉庫・防災機器の維持管理

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
地震防災戦略（アクションプラン）・事業継続計画（BCP）・職員行動マニュアルの修正・避難所運営マニュアルの修正・津波避難計画策定	—	5 計画	5 計画

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□ 主な取り組み

○ 地域防災計画の見直し

他市町村や企業等との災害時支援協定の締結及び相互交流を行う。また、災害発生時における関係機関との連携強化や各種マニュアル等を修正し避難体制を改善します。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
災害時の相互援助体制と支援の確立（総）	新規事業	他市町村や企業等との災害時支援協定の締結及び相互交流
防災対策事業（総）	108010410	業務継続計画（BCP）を基に図上訓練を行い、結果を踏まえ計画の見直しを行う
防災対策事業（総）	108010410	津波避難計画策定、職員行動マニュアルの修正、避難所運営マニュアルの修正等
防災対策事業（総）	108010410	災害発生時の安全確保や帰宅困難者への対応
防災対策事業（総・教）	108010410	災害緊急時登下校の協力を要請する放送の実施

【計画指標③】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
民間住宅地盤改良補助累計数	—	—	40 件

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○住宅用地の地盤改良（液状化対策）の促進

地震時に広範囲で液状化の可能性が予想され、液状化による建物の沈下や傾きを抑えるため、住宅用地の地盤改良（液状化対策）を促進します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
民間木造住宅耐震改修費助成事業	107040120	住宅用地の地盤改良（液状化対策）を実施する者に対して地盤改良費の一部を補助

【計画指標④】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
村公式ホームページの災害時切替機能の導入	—	—	導入済

※後期基本計画策定にあたり指標を設定したため、2011（平成 23）年度の数値は未記載

□主な取り組み

○SNS を用いた情報発信の導入

災害時には、既存の村公式 HP を非常用に切り替え、緊急情報が分かりやすい表示とします。その上で、防災ツイッター等を活用し、情報を発信します。

□関連する事業

名称	コード	具体的内容
村ホームページ事業（企）	102010220	ホームページの定期的なメンテナンスと視認性の高いページへの改修

【現状と課題】

- ・ 国や県における防災計画等の変更に沿った地震想定の見直しを踏まえ、本村に適した津波・液状化に対応した防災体制の強化が必要
- ・ 台風や集中豪雨、高潮等の風水害に対するソフト面の対策強化が必要
- ・ 防災計画のタイムリーな変更・更新や避難者想定を踏まえた非常用物資の備蓄の計画的な実施
- ・ 災害時要援護者への対応や高齢者や子ども、外国人等への適確な情報伝達や行動支援を行うことができる、行政と地域が一体となった体制の構築

(2) 防災意識の高揚

【施策の目標】

住民や企業における防災・減災意識を高め、地域が一体となった活動を促し、地域防災力の充実に努めます。

【計画指標①】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
地区別防災訓練実施地区数	7 地区	7 地区	7 地区

□ 主な取り組み

○ 総合的な備蓄・訓練・防災啓発の実施

耐震診断や災害を想定した防災訓練の実施を促進します。また、地区別計画により耐震診断ローラー作戦を推進します。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
防災対策事業（総）	108010410	災害を想定した訓練方法の見直しなど、備蓄・訓練・防災啓発を総合的に実施
民間木造住宅耐震改修費助成事業（建）	107040120	地区別計画により耐震診断ローラー作戦を推進する

【計画指標②】

指標名	計画策定時	実績値	目標値
	2011 年度	2016 年度	2022 年度
防災ボランティアコーディネーター及び防災リーダー養成数	7 名	20 名	25 名

□ 主な取り組み

○ 地域防災の担い手の育成

防災ボランティア等との連携による自主防災活動の啓発を実施するとともに、要配慮者への救助支援に関する研修の実施など、災害に適切に対応できる人材を育成します。

□ 関連する事業

名称	コード	具体的内容
防災対策事業（総）	108010410	防災ボランティア等との連携による自主防災活動を啓発
災害救助事務事業（福）	103030110	要配慮者への救助支援方法を身につけ実際の活動に役立てるための研修参加

【現状と課題】

- 国や県における防災計画等の変更に沿った地震想定の見直し、津波・液状化に対応した新たな防災計画に基づく地域防災力の向上
- 防災ボランティア及びコーディネーター及び防災リーダーによる自主防災活動の推進

- ・ 住民が自ら自分の命や財産を守るための活動に対する支援の充実